

Weekly Report

2023-24年度
国際ロータリーのテーマ



世界に希望を生み出そう

事務局：460-0003
名古屋市中区錦1-13-19
名錦ビル7F
TEL: 052-211-3803
FAX: 052-211-2623
MAIL: 2760_nagoya@mizuho-rc.jp
URL: http://www.mizuho-rc.jp/

創立：1980年(昭和55年)1月10日
会長：千秋 季頼
幹事：本多 誠之
クラブ広報委員長：萩原 孝則
例会日：毎週木曜日PM12:30～
会場：ヒルトン名古屋

2023-24年度
名古屋瑞穂ロータリークラブ
会長のテーマ
『より楽しく、誇りある瑞穂ロータリークラブ』
～明るい未来に向けて、希望を生み出そう～

第2087回例会

～母子の健康月間～

クラブテーマ：「熱田の杜・友愛・気品」

2024年4月18日(木) 曇 第33回例会

司会：村瀬俊高 会場委員
斉唱：「それでこそロータリー」「四つのテスト」

会長挨拶

千秋季頼会長

皆さん、こんにちは。日曜日の春の家族会、大変お疲れ様でした。ご家族にも多数参加いただき、そろって伊勢の神宮にお参り出来ました。本当にありがとうございました。今年度は、神道について、色々ご理解いただきたいと思い、家族会の行き先を伊勢にさせていただきました。神宮へのご理解がさらに深まったのであれば、とても嬉しく思います。



さて、今週の会長挨拶は、前々回の挨拶で、拝殿への進み方までご説明しましたので、その続きをお話したいと思います。拝殿まで到着すると、賽銭箱が置かれています。賽銭の『賽』とは、もともと、神様への御礼を意味します。ですから、賽銭とは願いがかなった時、日々の平穩を感謝する時に、神様に捧げる金銭のことを表しています。しかし、金銭がお供えられるようになったのは、古いことではありません。

古くは神前にお米を供え、或は神前に撒いていたので『散米』と言われていました。洗った米を紙に包んで供えることもありましたが、このお米を初穂と言ひ、貨幣の流通に伴って、初穂料になり、いつしか賽銭、或いは初穂料と言われるようになっていったようです。お賽銭、或いは初穂料は神様へのお願いやお礼の際のまごころの表現です。神様にお供えする、という気持ちがこもっているといいのではと思います。

また、賽銭箱の上に、鈴が吊られている場合があります。鈴は『さやさと鳴る』と表現され、すがすがしく神秘的なものとして、古くからお祓いの道具として用いられていました。また、鈴が魔除けになるという信仰は日本のみならず世界各地にあるようです。お守りに鈴が付けられるのもそこからきているのかも知れません。

賽銭を入れ、鈴を鳴らしたら、いよいよ拝礼です。拝礼の基本の作法は『二拝二拍手一拝』です。まず、直立の姿勢から背を平らにして90度に折り、これを2回繰り返します。次に両手を胸の高さに合わせ、右手を少し引いて2回拍手を打ちます。そして、手をおろし、最初と同様に頭を下げます。さて、拍手については、柏手ともいいます。これは日本古来の作法で、魏志倭人伝にも、貴人に対して拍手していたことが書かれているようです。

また、日本書紀には、天皇が即位する時に、群臣たちが手を打って拝礼したと記されています。もともと、拍手は喜びや喝采を表現するものですが、神様を拜む際にも拍手がされてきたということです。また、かしわという言葉の由来は、拍手の『はく』を『柏(かしわ)』と誤記したという説もありますが、昔、柏の葉は食事を盛る皿としても使われており、食事を司る人やお膳を『かしわ手』と言うようになり、食事の際に感謝を込めて手を打つ(食を司る神様に感謝する)ことを拍手と言うようになったという説もあるようです。

『二拝二拍手一拝』という作法は明治の頃から一般化しましたが、以前お話ししました通り、伊勢の神宮や熱田神宮の神職は『八度拝』、出雲大社では『二拝四拍手一拝』という独特の作法でお参りしています。いずれにしても作法よりも、願いを伝え、日ごろの感謝を捧げるといふ気持ちが大切だと思います。作法にこだわるよりも、心を込めてお参りするのが良いでしょう。

出席報告

花井 芳太郎 出席委員長

会員69名 出席43名 (出席計算人数56名)

出席率 70.49%

ニコボックス

花井 芳太郎 ニコボックス委員長

- ・本日卓話をさせていただき森です。よろしくお願ひいたします。
森 正志さん
- ・4/28は結婚記念日です。
関谷 俊征さん
- ・お花ありがとうございます。
安井 友康さん
- ・妻の誕生日に素敵なお花をいただきました。
ありがとうございます。
村瀬 俊高さん
- ・森正志さん本日の卓話楽しみにしています。
市岡 正蔵さん
- ・春の家族会に多数参加いただき、ありがとうございます。
本多 誠之さん
- ・春の家族会楽しかったです。
親睦委員会の皆様お世話になりました。
渡辺喜代彦さん
- ・春の家族会お疲れ様でした。千秋会長のおかげで貴重な経験を
させて頂きありがとうございました。
親睦委員会の皆様ありがとうございます。
鈴木 淑久さん
- ・今日の野球部練習お疲れ様でした。
先週の家族会お世話になりました。
村上 学さん
- ・今朝の野球部練習お疲れ様でした。
松波監督ご馳走様でした。
杉江 建亮さん
- ・松波先生ご馳走様でした。
福岡 逸人さん
- ・久々の野球部訓練で楽しかったです。
長野 義明さん
- ・今週は山形で、桜満開を一週間遅れで楽しみました。
森委員、本日卓話よろしくお願ひします。
森 裕之さん

幹事報告

本多誠之幹事

- ・4/18(木) 13:40～ 長期ビジョン委員会 ヒルトン 4F「美杉の間」
- ・4/25(木) 12:30～ 通常例会 ヒルトン 4F「桜の間」
13:40～ 新旧クラブアッセンブリー・理事会 4F「杉の間」
- ・5/2(木)・9(木) R 規定により休会
- ・5/11(土) 12:30～ RFF例会 エディオン久屋広場
例会会場所に開催予定待ち合わせについては別途ご連絡
- ・本日台湾地震義捐金募金箱を回します
- ・事務局 GW休暇(ガバナー事務所同様) 4/27(土)～5/6(月)

委員会・同好会報告

野球部

先日、地区の野球世話会があり、春の野球大会の日程が決まりました。6/25 17:30～豊田運動公園野球場にて、豊田東RCとの対戦となりました。LINEにて出欠を取りますので、懇親会のことも含めて出欠返信をお願いします。

甲子園の日程も決定しました。9/6に福岡西RCと12:20～対戦となります。前日の9/5は例年通り前夜祭があります。すでに参加費を大会本部に支払っておりますが、10名分の前夜祭の食事代も含まれており、10名全員きていただけないと損をしてしまいますのでご参加をお願いします。

皆様、こんにちは。ただいまご紹介を頂きました。森と申します。名古屋和合RC所属、入会5年目で米山奨学委員は3年目でございます。瑞穂RCの皆様におかれましては本年度からまたアメリカの女性の方をお受けいただきありがとうございます。今後ともよろしくお願ひいたします。



それでは、卓話に入らせて頂きます。お手元に「豆辞典」が配られていると思いますので、見て頂けたらと思います。米山記念奨学会はRIが定める多地区合同活動の手続きを完了している日本のロータリーが独自に進めている事業です。外国のロータリーにはない事業で、日本で学ぶ外国人留学生を支援している公益財団法人です。他の奨学金と違うのは奨学金を振り込んで終わりではなく、世話クラブやカウンセラーが奨学生のお世話をし、月1回例会に参加しながらロータリーの皆様と交流を持つことを条件とした奨学金制度ということです。

このロータリー米山記念奨学金は、日本のロータリーの父米山梅吉氏の名前を使っておりますが、米山梅吉氏の財産をもとに作られたものではありません。米山梅吉氏は1868年、ポール・ハリス氏と同じ年に生まれました。東京RCを創立し、日本初の信託会社三井信託(株)を設立しています。死後に、米山梅吉氏を称えて1952年に東京RCによって奨学会が設立されました。“平和日本”を世界へ、ということで、日本へ来ている留学生を支援することを目的としている事業です。昨年、創設から70年を迎えました。

米山奨学生の選考についてもお話しさせていただきます。国内最大級の奨学生数であり、2023学年度の全国の奨学生は900名、649名が今年4月からの新規生で251名が2年目の奨学生です。国別割合は、中国が41.2%、ベトナム17.4%、韓国10.4%、台湾、インドネシア、マレーシアと続きます。日本へ留学している学生の60%が隣国で、どうしても偏りがちです。一方で、世話クラブをお願いした時に、同じ国ばかりでは受け入れ難いというRCもあります。そのため当地区は1国の割合を30%までと制限して、なるべく違う国の方をお世話して頂けるような形を取っています。今までの累計奨学生は23,509名となりました。中国、韓国、台湾が多くを占めています。

4月新年度が始まるとすぐに東京の米山奨学会から全国の大学へ全国統一の採用基準を発表します。そしてその条件に合う学生の人数を全国の大学から調査します。当地区は指定校制という形を取っていますが、1人でもいる大学に対しては最低でも1名以上の推薦枠を頂いています。各大学は10/15までの期間で学生を募集し、応募書類等を奨学会へ提出頂きます。

私達は12月に入ると面接官のオリエンテーションを行います。今、問題になるパワハラ、セクハラや、宗教問題、政治問題に関する質問が出ないように面接官の研修を行い、そのうえで基本的には将来の目標、交流への熱意、人間性・人柄、コミュニケーション能力を1月に1日かけて面接を行います。

1月第1週の土曜日、昨年は90名強の応募者の中から全員1人15分程度の面接を行いました。その日の夜までに31名強を厳選しました。選ぶ際には国割合を加味し、各RCでお世話頂く際に日本語が話せないコミュニケーションが取れないため、日常会話程度の日本語が出来る方が最低限の条件となります。毎年30名強を採用し、皆様方のRCでお世話をお願いしています。大学院生には月14万円、大学生には月10万円位の補助金を出しています。奨学生からは色々な意味で感謝されますが、一番多い感謝の声は、アルバイトをしなくて済むようになり勉学に集中できるということです。生活が苦しく、大学へ通っているのかアルバイトをしに来たのか分からない位の学生もいますので、とても感謝されています。

昨年度の普通寄付と特別寄付の合計個人寄付額は全国平均16,960円/1人のところ、当地区は15,032円/1人と全国平均より約2,000円少ない額で、34地区中15位でした。普通寄付は会費等と一緒に納められていますが、特別寄付は皆様のポケットマネーを出して頂いている寄付です。2760地区は全国で一番ロータリアンの多い地区

で、55名の奨学生というのは全国トップです。ロータリアンの人数で計算すると全国約4位同等の寄付ですが、平均金額より少ないのが現状です。皆様から頂いた寄付は、全て奨学事業に使わせて頂いています。

特別寄付者の割合は全国平均47.3%、当地区は32%で34地区中25位、金額では全国平均12,076円/1人に対し10,174円/1人で、残念ながら全国平均に満たない状況です。ぜひ皆様方のご協力をお願いしたいと思います。寄付に対する表彰制度として、3万円で準米山功労者、10万円で第1回米山功労者として感謝状が贈られます。以降、10万円毎に感謝状やピンバッジ等を贈っています。2018年9月から個人で500万円以上、団体では、1,000万円以上に紺綬褒章が出るようになりました。事前申請で分納が可能ですので、一つの目安にして頂けたらと思います。ご存知の通り、寄付に関しては年末の所得控除も受けられます。また、皆様のお仕事の周年事業等で5万円でも10万円でも構いませんのでご検討頂き、ぜひお願いできたらと思っております。

次に巣立った米山奨学生の活躍についてお話しさせていただきます。米山学友会は日本に33箇所、海外に10箇所あります。2023年の5月に新しく、ベトナム南部を拠点とするベトナム南米山学友会というものが設立承認をされました。また、日本は全部で34地区ですが、北海道のみ2地区で一つということで33箇所となっております。この学友会は親睦を深めたり、自主的に社会奉仕活動をしたり、ロータリーの活動に協力してくれています。中でも米山学友会による世界大会や国内外の学友が持ち回りで主催する大きな大会になります。2年に一度の開催の予定で、昨年つくばで第3回が行われ、この時は登録者数が1,209人ということで非常に大きな大会になりました。次回4回は台湾で2026年にRIの世界大会と合わせて開催をされる予定となっております。

また、学友会の中で、昨年、クラブ会長を務める方もいました。また、ガバナーになった方も3名おりますし、学友が作ったクラブは6もあります。また、巣立った学友からいろいろと寄付もいただいております。東日本大震災、熊本大地震などさまざまな災害に返しの気持ちでもらっています。毎月コツコツと寄付をしていただける学友の方もおみえになります。

最後に奨学生に関する危機管理として、自然災害があった際はSNSなどを活用して状況確認をする事や、病気や事故の際も国民健康保険には加入していますが、外国で1人でするので皆様でフォローをお願いしたく存じます。また、ハラスメントなどの問題もありますが、気にしすぎて離れてしまうと、奨学生を受け入れることと全く逆の行動になってしまいますので、ぜひ皆さんの方から積極的にお声がけて頂きますようお願いいたします。

本日は貴重なお時間を頂きありがとうございました。今後も米山奨学会を皆様のご協力をいただいて運営していきたいと思っておりますので、よろしくお願ひいたします。ご清聴ありがとうございました。

例会のご案内

■今 週 4月25日 (木)

卓 話：加藤直大会員
 テーマ：イニシエーションスピーチ
 時 間：12:30～
 場 所：ヒルトン名古屋4F「桜の間」

■次 週 5月2日 (木) R規定により休会

■次々週 5月9日 (木) 振替による休会

■次々週 5月11日 (土) RFF

時 間：12:30～13:00
 場 所：名古屋久屋大通公園
 エンゼルス広場 エディオン久屋広場